

2026年版

バリ島旅行完全ガイド

入国・空港・観光・ホテル・移動・治安・費用 完全網羅

バリ島は「神々の島」と呼ばれるインドネシア・バリ州の島で、世界中の旅行者を魅了し続ける最高の観光地のひとつです。ウルワツ寺院の崖上に沈む夕陽、ウブドの棚田を染める朝霞、クタビーチに打ち寄せる波、スミニャックの洗練されたカフェ——バリ島はどのような旅のスタイルにも応える懐の深さを持っています。

本記事では2026年最新情報をもとに、バリ島旅行のすべてを徹底解説します。初めてバリ島を訪れる方から、リピーターの方まで、旅の計画から現地での行動まで役立つ情報をお届けします。

第1章 バリ島への入国完全ガイド

バリ島へ入国する際には、インドネシアの入国ルールに従う必要があります。近年デジタル化が進み、手続きの多くがオンラインで完結するようになりました。入国前に必要な準備を整えておきましょう。

1-1 パスポートの有効期限と基本要件

インドネシアへの入国には、入国日から6ヶ月以上のパスポート有効期限が必要です。残存有効期限が6ヶ月を切っている場合は、旅行前に必ずパスポートを更新してください。また、帰りの航空券（または第三国への航空券）を持っていることが入国条件のひとつとなっています。

注意: パスポートの写真ページに破損・汚れがある場合、入国審査で問題になることがあります。事前に確認しましょう。

1-2 ビザ（査証）

日本国籍の方がバリ島（インドネシア）に観光目的で渡航する場合、30日以内の滞在であればビザなしで入国できます（2026年現在）。これはビザ免除協定に基づくもので、観光・知人訪問・短期商用などが対象です。

滞在日数別ビザ要件

滞在日数	必要なビザ	費用	取得場所
------	-------	----	------

30日以内	ビザなし（ビザ免除）	無料	不要
30～60日	Visa on Arrival（VOA）	約US\$35	空港・オンライン
60日以上	観光ビザ（B211A）	別途申請	インドネシア大使館
就労・長期滞在	就労ビザなど	要確認	事前申請必須

Visa on Arrival（VOA）について

バリ島のグライライ国際空港に到着した際、VOAカウンターで申請できます。2023年以降、電子ビザ（e-VOA）のオンライン事前申請も可能になりました。混雑する時期（GW・お盆・年末年始）はVOAカウンターが大混雑するため、e-VOAの事前取得を強くおすすめします。

- ・ e-VOA 申請サイト：<https://molina.imigrasi.go.id/>
- ・ 申請可能期間：渡航の30日前から渡航前日まで
- ・ 支払い方法：クレジットカード（VISA・Mastercard）
- ・ 審査時間：通常1～3営業日

ポイント：e-VOAを取得していれば、空港のVOAカウンターに並ぶ必要がなく、直接入国審査に進めます。特にハイシーズンは数十分～1時間以上の節約になります。

1-3 インドネシア入国カード（e-Custom）

2023年から、入国時に必要な税関申告をデジタル化した「e-Custom」システムが導入されました。スマートフォンから事前にオンライン申告ができ、空港での手続きが大幅にスムーズになっています。

- ・ 申告サイト：<https://ecd.beacukai.go.id/>
- ・ 申告タイミング：搭乗前3日以内から到着後（到着後でも空港内のQRコードから申告可）

主な持ち込み・持ち出し制限品目

品目	制限内容
現金・有価証券	US\$10,000（約150万円）相当以上は申告必須
酒類	1リットルまで持ち込み可
タバコ	200本（1カートン）まで
医薬品	個人使用分は可。処方薬は英文証明書を携帯
ドローン	輸入許可が必要な場合あり。事前確認必須
肉製品・生鮮品	原則持ち込み禁止

1-4 入国審査の流れ

- ① 降機・移動：機体を降りてターミナルビル内を移動（国際線は第2ターミナル）
- ② 入国カード確認：e-Customを事前申告済みであればQRコードを提示
- ③ 入国審査：パスポートと指紋・顔認証。VOA取得の場合は手前のVOAカウンターへ
- ④ 荷物受け取り：バゲッジクレームで預け荷物を受け取る
- ⑤ 税関申告：申告品があれば申告カウンターへ。なければグリーンレーンへ
- ⑥ 到着ロビーへ：出口を出ると到着ロビー。送迎車・タクシー・エアポートタクシーが利用可

注意：入国審査で係員に質問される場合があります。「観光目的」「〇日間滞在」など簡単な英語で答えられる準備をしておきましょう。

1-5 健康・保険

インドネシア（バリ島）への渡航に際して、2026年現在、特定のワクチン接種証明書は義務付けられていませんが、A型肝炎ワクチン・腸チフスワクチン・デング熱ワクチンの接種を推奨します。海外旅行保険への加入も必須といえます。バリ島では医療費が高額になることもあり、救急搬送や手術が必要になった場合に備えて、十分なカバレッジの保険を準備してください。

ポイント：クレジットカードに付帯する海外旅行保険では補償額が不十分なケースが多いです。病気・怪我の治療費補償が1,000万円以上のプランを別途加入することをおすすめします。

第2章 グライライ国際空港（バリ島空港）完全解説

バリ島の玄関口「ングラ・ライ国際空港（Ngurah Rai International Airport）」は、空港コード：DPS、バリ島南部のクタ地区に隣接しています。インドネシアで第3位の旅客数を誇る国際空港で、日本からの直行便も多数就航しています。

2-1 日本からの直行便

航空会社	出発地	所要時間（目安）	備考
ガルーダ・インドネシア航空	成田・関西	約7時間	フルサービス。バリ直行
日本航空（JAL）	成田	約7時間	コードシェア含む

全日空（ANA）	成田	約7時間	コードシェア含む
スクート	成田・関西・名古屋	約8～9時間	LCC。シンガポール経由あり
エアアジア X	成田	約8時間	LCC。クアラルンプール経由あり

2-2 ターミナル構造と主要施設

- ・ 国際線ターミナル（T2）：日本を含む国際線の到着・出発はすべてこちら。2023年改修後、設備が近代化
- ・ 国内線ターミナル（T1）：ジャカルタ、ロンボク、スラバヤなど国内線はこちら。徒歩または無料シャトルで移動

空港内では無料 Wi-Fi が利用可能です。到着後すぐに通信が必要な方は、到着ロビーの SIM カード販売カウンターで現地 SIM を購入するのが最もコスパが良い方法です。Telkomsel・Indosat など主要キャリアの SIM が揃い、5～10GB のデータプランが約 400～700 円相当で手に入ります。

注意: 空港内の両替レートは市内の両替所と比べると割高になることが多いです。「AUTHORIZED MONEY CHANGER」と表示された正規業者以外には注意してください。

2-3 空港からバリ島各地へのアクセス

目的地エリア	料金目安（ルピア）	所要時間目安
クタ・レギャン・スミニャック	Rp80,000～150,000	15～30分
セミニャック・チャングー	Rp130,000～200,000	25～50分
ジンバラン・ウルワツ	Rp130,000～200,000	25～45分
サヌール	Rp150,000～220,000	30～50分
ウブド	Rp280,000～400,000	60～90分
ヌサドゥア・タンジュンブノア	Rp140,000～200,000	25～45分

ポイント: 配車アプリ（Grab・Gojek）はエアポートタクシーより割安なことが多く、アプリで料金が事前確認できて安心です。空港建物外（駐車場エリアなど）での乗車が必要な場合があります。

2-4 出国時の注意点

- ・ 出発の3時間前には空港に到着することを推奨（繁忙期は混雑が激しい）

- 液体物は100ml以下の容器に入れ、1リットルのジッパー袋に収納（機内持ち込みルール）
- 空港使用料（空港税）：国際線は航空券代に含まれているケースがほとんど
- デューティフリーで購入した酒類・タバコの日本への持ち込み制限に注意

第3章 バリ島観光完全ガイド～エリア別・スポット別徹底紹介～

バリ島は南北約150km、東西約80kmとコンパクトながら、多彩な観光スポットが凝縮されています。エリアによって雰囲気や特色が大きく異なるため、旅の目的に合わせてエリアを選びましょう。

3-1 南部リゾートエリア：クタ・レギャン・スミニャック

クタ（Kuta）

バリ島観光の原点ともいえるクタビーチは、サーフィンや水泳が楽しめる約3kmの白砂ビーチです。沈む夕陽が美しいことでも有名で、夕方にはビーチにカップルや旅行者が集まります。周辺にはショッピングモール、レストラン、安価なゲストハウスが密集し、バックパッカーや若い旅行者に人気のエリアです。

- クタビーチ：定番のサンセット鑑賞スポット。サーフィン初心者レッスンも多い
- ビーチウォーク：クタ中心部にある大型ショッピングモール
- ワタパダス：お土産市場。交渉を楽しみながら買い物ができる

スミニャック（Seminyak）

バリ島の中でも最もおしゃれで洗練されたエリアのひとつ。世界レベルのリゾートホテル、ブティック、スパ、レストランが立ち並びます。日没時に波打ち際でカクテルを楽しむ「サンセットバー」文化はスミニャックが発祥です。

- ポテトヘッドビーチクラブ：スミニャック随一の人気ビーチクラブ
- ラ・ルッキオラ：絶景ロケーションのビーチ沿いレストラン
- スミニャック・ビレッジ：高級ブランドや地元デザイナーズショップが揃うモール

3-2 チャングー（Canggu）

近年最も注目を集めているエリアがチャングーです。デジタルノマドや長期旅行者が多く集まる

コワーキングスペース、ヴィーガン・ヘルシーフード、インディペンデントなカフェが充実しています。サーフィンも盛んで、バトゥボロン・ビーチはサーファーたちで賑わいます。

- ・ バトゥボロン・ビーチ：チャングーのメインビーチ。サーフィンに最適
- ・ エコー・ビーチ：夕陽が美しいビーチ。ライブミュージックのバーも多い
- ・ Crate Cafe・Old Man's：チャングーを代表するカフェ&バー

ポイント: チャングーはスミニャックより物価がやや安く、カフェやコワーキングスペースも充実しているためワーケーションに最適です。

3-3 ウブド (Ubud)

バリ島の文化・芸術の中心地であるウブドは、南部リゾートエリアとは全く異なる魅力を持ちます。緑豊かな棚田（テガラランの棚田）、伝統芸能（ケチャックダンス）、ガムラン音楽、絵画、木彫り工芸——バリ文化の真髄に触れられる場所です。

ウブドの主要スポット

- ・ テガラランの棚田（Tegallalang Rice Terrace）：UNESCOの世界遺産に登録。朝霞の中の棚田は息をのむ美しさ
- ・ ウブド王宮（Puri Saren Agung）：中心部にある伝統的な王宮。夜はケチャックダンスが開催
- ・ ウブド市場：伝統工芸品・衣類・スパイスなどが揃う活気ある市場
- ・ モンキーフォレスト（Mandala Wisata Wanara Wana）：バリヒンズー寺院と約700匹の猿が共生する神聖な森
- ・ カンプハン尾根ウォーク：ウブド中心から歩けるハイキングコース。棚田と渓谷の絶景
- ・ バトゥール山（Gunung Batur）：日帰りで登れる活火山。ご来光トレッキングが人気
- ・ ティルタ・エンブル寺院：聖水で清められる儀式が体験できる水の寺院

伝統芸能鑑賞

演目	特徴	料金目安
ケチャックダンス	男性合唱団と神話的演技。ウルワツの夕日と組み合わせると絶景	Rp150,000~200,000
レゴン・ダンス	優雅な指先と目の動きが特徴。女性ダンサーによる繊細な踊り	Rp100,000~150,000
バリス・ダンス	戦士の踊り。凛々しい動きが印象的	Rp100,000~150,000
ガムラン音楽	金属打楽器アンサンブル。舞踊の伴奏として体験する形が多い	舞踊セットで鑑賞

3-4 南部寺院エリア：ジンバラン・ウルワツ

ウルワツ寺院 (Pura Luhur Uluwatu)

バリ島南端の断崖絶壁の上に建つ「海の守護神の寺院」です。海拔 70m の断崖から見下ろすインド洋の青、夕暮れにオレンジ色に染まる空と寺院のシルエットは、バリ島でも指折りの絶景スポットです。日没の 30 分前 (16:30~17:00 頃) に到着するのがベスト。ケチャックダンスは日没に合わせて開催されます。

注意: ウルワツ寺院には多数の猿が生息しており、サングラス・帽子・スマートフォン・食べ物等を奪われる被害が頻発します。貴重品の管理には十分注意してください。

ジンバランビーチ

バリ島の中で最も静かで美しいビーチのひとつ。白い砂浜に穏やかな波が寄せ、家族でのんびりする穏やかな雰囲気です。夕方になるとビーチに並ぶシーフードレストランに灯りが灯り、波の音を聞きながら新鮮な魚介類を楽しむ「ジンバランシーフード」は必体験です。

3-5 ヌサペニダ島 (Nusa Penida)

サヌールから高速ボートで約 35~45 分。近年インスタグラムで爆発的に人気となったスポットが多数あります。

- ケリンキン (Kelingking Beach) : 断崖絶壁から見下ろす恐竜の首のような奇岩と青い海。バリ島最高のビュースポットのひとつ
- エンジェルビラボン (Angel Billabong) : 天然の岩のプール。干潮時に美しい
- ブロークンビーチ (Broken Beach) : 丸くくり抜かれた断崖の絶景
- クリスタルベイ (Crystal Bay) : マンタが見られるダイビング・シュノーケルスポット

3-6 バリ島のスパ・ウェルネス体験

スパの種類	価格帯 (目安)	特徴
高級スパ (5つ星ホテル内)	Rp600,000~ Rp2,000,000	施設・技術ともに世界水準。フラワーバスなど演出も華やか
ブティックスパ	Rp200,000~ Rp500,000	こだわりのトリートメント。バリニーズハーブを使った施術も
ローカルスパ	Rp80,000~ Rp200,000	コスパ最高。クタやウブドの路地裏に多数
フットマッサージ (1時間)	Rp50,000~ Rp100,000	観光疲れに最適。街中に多数

3-7 アクティビティ

サーフィン

バリ島はサーフィンのメッカです。インド洋から押し寄せる良質な波が楽しめます。初心者にはクタビーチ、中級者以上にはウルワツ・パダンパダン・チャングーがおすすめです。

ダイビング・シュノーケル

- ・ トランベン（Tulamben）：難破船「USAT リバティ号」のダイビングが有名
- ・ アメッド（Amed）：カラフルな珊瑚礁と魚が楽しめる初心者～中級者向けスポット
- ・ ムンジャンガン島（Pulau Menjangan）：バリ島北西。透明度抜群の海
- ・ ヌサペニダ：マンタとのダイビングが有名

ラフティング・料理教室

アユン川（ウブド近郊）でのラフティングは、熱帯の密林と渓谷の景観を楽しみながらのスリリングな体験で、ツアー込みで1人 Rp300,000～500,000 程度。バリ料理クッキングクラスは、ナシゴレン・サテ・ガドガドなどを自分で作れる半日コースで1人 Rp250,000～600,000 が相場です。

第4章 バリ島ホテル・宿泊完全ガイド

バリ島は宿泊施設のバラエティでも世界屈指の観光地です。1泊数百円のゲストハウスから、1泊数十万円の超高級プールヴィラまで選択肢が幅広く、旅の目的と予算に合わせて最適な宿を見つけられます。

4-1 エリア別宿泊地の選び方

エリア	こんな旅行者に最適	価格帯（1泊目安）
クタ・レギャン	初めてのバリ島、バックパッカー、ショッピング重視	Rp150,000～800,000
スミニャック	グルメ・ショッピング・おしゃれリゾート	Rp500,000～3,000,000
チャングー	サーファー、カフェ好き、ノマド系旅行者	Rp300,000～2,000,000
ウブド	文化・自然・ウェルネス重視	Rp300,000～5,000,000
ジンバラン・ウルワツ	静かで高級なビーチリゾート	Rp500,000～10,000,000+

ヌサドゥア	ファミリー・団体旅行・マリンスポーツ	Rp700,000~5,000,000
サヌール	長期滞在、落ち着いた旅、ファミリー	Rp400,000~3,000,000

4-2 宿泊タイプ別ガイド

① プールヴィラ (Pool Villa)

バリ島といえばプールヴィラ。自分専用のプールがついた独立したヴィラは、バリ島でしか体験できない究極の贅沢です。スミニャック・ウブド・ジンバランに多く、カップル・新婚旅行に絶大な人気を誇ります。1ベッドルームヴィラ（1~2名）はRp1,000,000~5,000,000/泊が目安です。

ポイント: Agoda・Airbnb・booking.comなどのOTAで予約するより、公式サイト直予約の方がウェルカムフルーツや朝食無料などの特典がつくケースが多いです。

② 5つ星リゾートホテル

- ・ フォーシーズンズ・ウブド：棚田に囲まれた自然の中のリゾート。バリ文化体験プログラムも充実
- ・ アマンキラ：東バリの断崖に建つ伝説的リゾート。三段のインフィニティプールが圧巻
- ・ ザ・ムリア（ヌサドゥア）：バリ島最大規模のビーチフロントリゾート。設備の充実度は最高峰

③ プティックホテル&ゲストハウス

地元のバリニーズデザイナーや外国人オーナーが手がける個性的なプティックホテルもバリ島の魅力のひとつです。チャンゲーやウブドに多く、インスタ映えするデザインと独自のサービスが特徴です。バックパッカー向けのゲストハウスはドミトリーがRp100,000~250,000/泊、個室（エアコン付き）はRp200,000~500,000/泊が相場です。

4-3 予約のコツ

- ・ ハイシーズン（7~8月・12~1月）は3~6ヶ月前の予約が理想
- ・ 長期滞在（1週間以上）は交渉で割引が得られることも。Airbnbホストやゲストハウスでは直接交渉が有効
- ・ GoPromo・Agodaセールなどのフラッシュセールを活用すると大幅割引になることがある
- ・ キャンセルポリシーは宿によって異なる。旅行保険と合わせてキャンセル無料プランを選ぶのが安心

第5章 バリ島の移動手段完全ガイド

バリ島には日本のような公共交通機関（電車・地下鉄・路線バス）がほとんどありません。観光客の主な移動手段は配車アプリ・チャーター車・レンタルバイクの三択です。

5-1 配車アプリ（Grab・Gojek）

バリ島での移動に最もおすすめの手段が配車アプリです。スマートフォンでアプリを開き、出発地と目的地を入力するだけで、料金が事前確認できてドライバーが迎えに来てくれます。Grabはクレジットカード Payment 対応で日本語設定も可能、Gojek はバイクタクシーの GoRide が最安で地元民にも広く使われています。

- ・ 地元タクシー組合との兼ね合いから、観光地・ホテル入口では乗降できない場所もある
- ・ 目的地が込み入った路地の場合、近くのコンビニや寺院など目印を指定すると便利
- ・ 早朝・深夜・雨天時はサージプライシング（割増料金）が発動することがある

5-2 レンタルバイク（スクーター）

バリ島を自由に探索するなら、レンタルバイクが最もコスパの良い手段です。1日 Rp60,000～100,000 でレンタルでき、渋滞を気にせず自由に移動できます。

注意: 日本の自動二輪免許または有効な国際運転免許証が必要です。無免許での運転は違法であり、事故時に海外旅行保険が適用されないリスクがあります。ヘルメット着用は法律で義務付けられています。

- ・ 山道・濡れた路面でのバイクは非常に危険
- ・ 夜間は道が暗い場所が多く、特に注意が必要
- ・ ガソリンはペルタミナのカソリンスタンドかペットボトル販売の露天で購入可

5-3 チャーター車（運転手付きレンタカー）

バリ島で最も快適かつ安全な移動手段が、運転手付きのチャーター車です。1日（8～10時間）のチャーター料金は Rp450,000～700,000（車種・エリアによる）で、グループ旅行（4名以上）ではタクシーより割安になることが多いです。

ポイント: 信頼できるドライバーに出会えたら連絡先を交換しておきましょう。翌日も同じドライバーに依頼できるため安心です。

5-4 島間移動・渋滞対策

ヌサペニダ・ヌサレムボンガンへはヌサールの桟橋から高速ボートで 30～45 分。往復 Rp250,000～400,000 が相場です。ロンボク島へはパダンバイ（東バリ）からフェリー（約

4～5時間）または国内線（約30分）で移動できます。渋滞対策としては観光を午前中（8～11時）に集中させること、GoRideのすり抜けを活用すること、ウブドへの移動は午前中がベストです。

第6章 バリ島の治安と安全対策

バリ島は東南アジアの中では比較的治安が良好な観光地として知られています。ただし、観光客をターゲットにした詐欺・スリ・ぼったくりは日常的に発生しています。正しい知識を持って行動すれば、安全で快適な旅が楽しめます。

6-1 よくあるトラブルと対策

① ぼったくりタクシー・配車

メーター制でないタクシーに乗車した際、著しく割高な料金を請求されるトラブルが多発しています。空港の公式タクシーカウンター以外での客引きには乗らず、配車アプリ（Grab・Gojek）を利用することで回避できます。

② 両替詐欺

無認可の両替所や怪しい業者では、計算を間違えたふりをして少ない金額を渡す、偽札を混ぜるなどの手口が報告されています。必ず「AUTHORIZED MONEY CHANGER」の正規業者を利用し、その場でゆっくり枚数を確認しましょう。

③ スリ・置き引き

- ・ ビーチではバッグを置いて泳がない
- ・ スマートフォンを路上で見ながら歩かない
- ・ 高価な時計・ジュエリーは目立つ場所で身に着けない
- ・ 貴重品はフロントに預けるか、ファスナー付きのネックポーチに入れて体の前に携帯

④ 麻薬に関する厳重警告

インドネシアは麻薬に対して世界でも最も厳しい国のひとつです。少量の所持・使用でも長期懲役刑、最悪の場合は死刑が科せられます。クラブやビーチで見知らぬ人から飲み物・タバコを受け取るのは絶対に避け、薬物に関する誘いは断固拒否してください。

注意: これは観光客に対しても例外なく適用される法律です。どのような状況下でも絶対に手を出さないでください。

⑤ 交通事故

バリ島では毎年多くの外国人旅行者が交通事故に遭います。夜間のバイク運転は極力避け、飲酒後の運転は絶対にしないことが重要です。リキントゥ（Arak）などの密造酒にもメタノール中毒のリスクがあるため注意が必要です。

⑥ 詐欺的なツアー・サービス

- ・ ドライバーや案内人から誘われた土産物屋は高額が多い（紹介料が含まれているため）
- ・ Klook・Viatorなどの信頼できるプラットフォームでツアーを事前予約するのが安全
- ・ 「無料ツアー」「無料で案内する」という申し出は断るのが無難

6-2 宗教・文化への配慮

- ・ 寺院への入場時：サロン（腰に巻く布）の着用が必須。入口で貸し出しあり
- ・ 寺院内での肌の露出：肩・太もも・腹部は隠す
- ・ 生理中の女性は寺院への入場禁止（一部の寺院で明示）
- ・ チャナン（お供え物の小さな花かご）を踏まない
- ・ 左手は不浄とされているため、物の受け渡しは右手で
- ・ 他人の頭部に触れない（ヒンドゥーでは神聖な部位）

ポイント: 現地の人々が地べたに向かってお祈りしている場面に遭遇したら、前を横切らず迂回しましょう。

6-3 緊急時の連絡先

連絡先	番号・情報
インドネシア警察（緊急）	110
救急・消防（緊急）	118 / 113
在デンパサール日本国総領事館	+62-361-227628
Bimc Hospital Kuta（観光客対応病院）	+62-361-761263
SOS Medika Kuta（24時間対応クリニック）	+62-361-710505

ポイント: 渡航前に外務省「たびレジ」に登録しておくこと、現地の緊急情報がメールで届きます。無料で登録できます。

第7章 バリ島旅行の費用完全ガイド

バリ島の旅行費用は旅のスタイルによって大きく変わります。節約旅行なら1日3,000～5,000円でも十分楽しめる一方、贅沢リゾートを楽しむなら1日5万円以上の出費も珍しくありません。

7-1 通貨とレート

インドネシアの通貨はルピア（IDR）です。2026年の為替レートの目安はUS\$1＝約15,500～16,000ルピア、1円＝約105～115ルピアとなっています（為替相場は変動します）。計算を簡単にするコツは「10,000ルピア＝約90～100円」と覚えておくことです。

注意: ルピアの桁数が大きいため、買い物の際に桁を見間違えないよう注意しましょう。特に市場での交渉中に混乱することがあります。

7-2 食費

食事の種類	価格目安	例
ワルン（地元の食堂）	Rp15,000～40,000（約135～360円）	ナシゴレン、ミーゴレン、サテ
カフェ・レストラン（観光客向け）	Rp60,000～150,000（約540～1,350円）	パスタ、バーガー、アジア料理
高級レストラン	Rp200,000～600,000（約1,800～5,400円）	シーフード、インターナショナル料理
コーヒー（カフェ）	Rp35,000～80,000（約315～720円）	バリ島のカフェは世界水準のクオリティ
ビール（Bintang 1本）	Rp30,000～80,000（約270～720円）	スーパーは安く、クラブは高い

ポイント: 地元のワルンで食事をするだけで食費を1/5～1/10に抑えられます。ウブドのワルンは衛生管理が比較的しっかりしているのでおすすめです。

7-3 宿泊費

宿泊タイプ	1泊あたりの目安	備考
ドミトリー（ホステル）	Rp100,000～250,000（約900～2,250円）	節約旅行者向け
ゲストハウス個室	Rp200,000～500,000（約1,800～4,500円）	エアコン付きも選べる
3つ星ホテル	Rp400,000～800,000（約3,600～7,200円）	プール付きも多い
4つ星ホテル	Rp800,000～2,000,000	設備充実、ビュッフェ朝食込みも

	(約 7,200~18,000 円)	
プールヴィラ (1BR)	Rp1,000,000~ 4,000,000 (約 9,000~ 36,000 円)	2名利用時はコスパ良
5つ星リゾート	Rp3,000,000~ 20,000,000+ (約 27,000 円~)	アマン・フォーシーズンズ等

7-4 移動費

移動手段	費用目安
Grab (短距離 5~10km)	Rp20,000~50,000 (約 180~450 円)
GoRide (バイクタクシー短距離)	Rp10,000~25,000 (約 90~225 円)
エアポートタクシー (クタまで)	Rp80,000~150,000 (約 720~1,350 円)
チャーター車 (1日)	Rp450,000~700,000 (約 4,000~6,300 円)
レンタルバイク (1日)	Rp60,000~100,000 (約 540~900 円)
シャトルバス (クタ~ウブド)	Rp60,000~150,000 (約 540~1,350 円)
高速ボート (サヌール~ヌサペニダ往復)	Rp250,000~400,000 (約 2,250~3,600 円)

7-5 アクティビティ・観光費

アクティビティ	費用目安 (1人)
寺院入場料 (一般)	Rp30,000~100,000 (約 270~900 円)
ケチャックダンス観賞	Rp150,000~200,000 (約 1,350~1,800 円)
バリニーズマッサージ 60分 (ローカルスパ)	Rp80,000~150,000 (約 720~1,350 円)
サーフィンレッスン (2時間)	Rp200,000~350,000 (約 1,800~3,150 円)
ラフティング (アユン川)	Rp350,000~500,000 (約 3,150~4,500 円)
料理教室 (半日)	Rp250,000~600,000 (約 2,250~5,400 円)
ダイビング 1ダイブ (器材込み)	Rp500,000~900,000 (約 4,500~8,100 円)

7-6 旅行スタイル別 日当費用シミュレーション

旅行スタイル	1日あたりの目安費用 (円)	主な内容
節約旅行	3,000~6,000 円	ワルン食事、ゲストハウス、配車アプリ

スタンダード旅行	8,000～18,000 円	カフェ・レストラン、3～4 つ星ホテル、観光 1～2 箇所
余裕あり旅行	20,000～40,000 円	プールヴィラ、スパ、ビーチクラブ、シーフードディナー
贅沢リゾート	50,000 円～	5 つ星ホテル、プライベートツアー、高級ダイニング

7-7 お土産の費用と購入場所

定番お土産

- ・ コピルアック（ジャコウネココーヒー）：正規品は Rp150,000～300,000。安すぎるものは偽物の可能性あり
- ・ バリコーヒー・ハーブティー：Rp20,000～80,000
- ・ バティック（布・服）：Rp50,000～300,000
- ・ 木彫り・銀細工：値段交渉可。相場より 30～50%オフを目指す
- ・ バリスパグズ（ボディスクラブ・アロマオイル）：Rp30,000～150,000

お土産購入場所比較

購入場所	価格	品質	交渉
ウブド市場・クタ市場	安い	中程度	交渉必須・値下げ可
スーパーマーケット（Pepito 等）	定価	安定	交渉不可
空港免税店	高め	良い	交渉不可
ブティック・専門店	中～高め	高品質	場合により可

ポイント: 市場での値段交渉は文化の一部です。最初に提示された価格の 50～60%を目安に交渉を始めてみましょう。笑顔でフレンドリーに交渉するのがコツです。

7-8 チップ（心付け）の習慣

- ・ レストラン（サービス料未含みの場合）：食事代の 5～10%
- ・ スパ・マッサージ：Rp20,000～50,000 程度
- ・ ホテルベルボーイ・ハウスキーピング：Rp10,000～20,000
- ・ チャータードライバー（1 日）：Rp30,000～50,000 程度

注意: 高級レストランでは「サービスチャージ」として 10～21%が自動加算されることが多いです。請求書を確認してから追加チップを決めましょう。

まとめ：バリ島旅行を成功させるための10のポイント

ここまで7章にわたってバリ島旅行の全情報をお届けしました。最後に、旅を成功させるための重要ポイントを整理します。

- ① **入国手続き**：e-VOA を事前取得し、e-Custom も事前申告を済ませておくことで空港での待ち時間を大幅に削減できます。
- ② **SIM カード**：空港到着後すぐにローカル SIM を購入。通信コストを格段に抑えられ、配車アプリの利用がスムーズになります。
- ③ **移動**：Grab・Gojek アプリを日本で事前にダウンロード・登録しておくことで到着直後から使えます。
- ④ **宿泊**：ハイシーズンは早めの予約が必須。エリアの特性を理解して旅の目的に合う場所を選びましょう。
- ⑤ **両替**：空港では最小限だけ両替し、市内の認定両替所でレートの良い取引を。偽両替所に注意。
- ⑥ **治安**：配車アプリ・認定両替所の利用、麻薬の絶対忌避など基本的なルールを守れば安全に楽しめます。
- ⑦ **観光**：人気スポットは午前中の早めの時間帯に訪問。混雑と渋滞を避けられます。
- ⑧ **文化的配慮**：寺院訪問時のサロン着用など、バリヒンズー文化へのリスペクトを忘れずに。
- ⑨ **食事**：地元ワルンから高級レストランまでバランス良く体験するのがバリ島グルメの楽しみ方です。
- ⑩ **旅行保険**：補償が十分な海外旅行保険への加入は必須。医療費・盗難・キャンセルへの備えを万全に。

バリ島があなたを待っています

Selamat jalan! — 良い旅を！

第4章 補足 エリア別おすすめホテル15選

スミニャック・チャングー / ヌサドゥア・ジンバラン / ウブド 各エリアの人気ホテルをプロが厳選

スミニャック・チャングー エリア おすすめホテル TOP5

おしゃれ派・カップル・女子旅向け ビーチクラブ&トレンドレストランへの好アクセス

スミニャック～チャングーエリアは、バリ島の「いま最も旬な」エリアです。インスタ映えするビーチクラブ、世界水準のレストラン、おしゃれなブティックが集まり、感度の高い旅行者が好んで選ぶロケーション。以下の5ホテルは立地・デザイン・コスパのバランスが特に優れた宿です。

1. W バリ スミニャック (W Bali - Seminyak) ★★★★★

 **目安料金**：1泊 約5万～12万円  **おすすめ**：カップル・ハネムーン・女子旅

 **特徴**：プライベートプール付きヴィラ、ビーチフロント、24時間 AWAY スパ、有名バー「Woobar」

スミニャックビーチに直結したマリオット系列の5つ星フラッグシップホテル。地元アーティストの作品が飾られたヴィラに宿泊でき、夜の Woobar はバリ島有数のナイトスポットとして名高い。モダンで遊び心のあるデザインと充実した施設が若い旅行者に絶大な人気を誇る。

2. アナンタラ スミニャック バリ リゾート (Anantara Seminyak Bali Resort) ★★★★★

 **目安料金**：1泊 約4万～9万円  **おすすめ**：カップル・ハネムーン・大人リゾート

 **特徴**：ビーチに直結したインフィニティプール、スパルーム、ヨガセッション、オーシャンビュールーム

スミニャックビーチに面したラグジュアリーリゾート。インフィニティプールから望むインド洋の夕日は息をのむ美しさで、日本人カップルに特に人気が高い。タイ発祥のアナンタラブランドが誇るスパは世界水準のクオリティ。全客室からオーシャンビューを楽しむ。

3. アリラ スミニャック (Alila Seminyak) ★★★★★

 **目安料金**：1泊 約5万~13万円  **おすすめ**：大人カップル・ハネムーン・富裕層

 **特徴**：ビーチ沿いインフィニティプール、アリラスパ、ペントハウスヴィラ（811㎡!）、世界クラスのレストラン

スミニャックビーチを見下ろすデザイナーズホテル。特に最上階のアリラ・ペントハウスは3ベッドルーム・専用プール付きの圧倒的な豪華さで知られる。ハイアット系列のアリラブランドが誇る細やかなサービスと、ミシュランガイドに掲載されたレストランが自慢。

4. ホテル インディゴ バリ スミニャック ビーチ (Hotel Indigo Bali Seminyak Beach) ★★★★★

 **目安料金**：1泊 約3万~7万円  **おすすめ**：カップル・女子旅・初バリ5つ星体験

 **特徴**：5つのアウトドアプール、8つのダイニング施設、ビーチフロント立地、IHGポイント対象

IHGグループの5つ星ブティックホテル。日本人旅行者の評価が非常に高く、「バリ島初日のホテルに大正解」という声が多数。スミニャックビーチ直結で5つのプールを完備し、7つのバー&レストランで飽きることなく滞在を楽しめる。バリ文化にインスパイアされた独自のデザインが印象的。

5. プラタラン チャングー バリ リゾート & スパ (Plataran Canggu Bali Resort & Spa) ★★★★★

 **目安料金**：1泊 約2.5万~6万円  **おすすめ**：カップル・自然派・チャングー好き

 **特徴**：水田に囲まれた隠れ家的立地、ジャングルビュープール、農村風景、スパ完備
チャングーの喧騒からやや離れた、水田に囲まれた隠れ家的リゾート。周囲はウブドのような農村風景が広がり、「南部にいながらウブド気分も味わいたい」という方に最適。老舗のスタッフの質と心のこもったホスピタリティが口コミで高評価を受け続けている穴場の名宿。

ヌサドゥア・ジンバラン エリア おすすめホテル TOP5

高級リゾート・家族旅行・新婚旅行向け プライベートビーチ&エリア内安心の滞在

ヌサドゥア・ジンバランエリアはバリ島きっての高級リゾートゾーン。インドネシア政府が開発した計画的リゾートエリアのため、エリア全体がセキュリティゲートで囲まれており治安の良さ

は島随一。5つ星の大型ホテルが白砂のビーチ沿いに並び、フォーマルなリゾートステイに最適なエリアです。

1. ザ ムリア (The Mulia Nusa Dua) ★★★★★ (6つ星相当)

📍 **目安料金**：1泊 約7万～30万円 👥 **おすすめ**：富裕層・ハネムーン・VIP旅行

🌟 **特徴**：バリ島随一の広大な敷地、全室スイート・ヴィラ、日本人スタッフ在籍、専用プライベートビーチ、専任シェフによる朝食

バリ島最高峰とも称されるウルトララグジュアリーリゾート。ムリア・ヴィラズとムリア・リゾートの2施設があり、美しい白砂が広がるビーチフロントに108棟ものヴィラが丘の上に広がる。日本人スタッフも在籍し、言葉の壁を感じずラグジュアリーな非日常を体験できる。

2. ザ リッツカールトン バリ (The Ritz-Carlton Bali) ★★★★★

📍 **目安料金**：1泊 約5万～15万円 👥 **おすすめ**：カップル・ハネムーン・富裕層

🌟 **特徴**：崖の上と海辺の2ロケーション、インフィニティプール、キャメルライド、豪華ロビーとビーチビュー、ロビーから絶景

高い崖（クリフトップ）とビーチという2つの地形を活かしたユニークな構造が特徴のリッツカールトン。崖の上のロビーからビーチへと続く壮大な景観に、到着した瞬間から感動を覚える。白砂のビーチでのキャメルライドはこのホテルならではのアクティビティ。コンシェルジュのサービスが手厚いと評判。

3. アヤナ リゾート & スパ バリ (AYANA Resort and Spa Bali) ★★★★★

📍 **目安料金**：1泊 約4万～12万円 👥 **おすすめ**：カップル・ハネムーン・ファミリー

🌟 **特徴**：海に突き出したロックバー（絶景スポット）、タラソテラピースパ、アクアトニックプール、隣接ヴィラ棟

海に迫り出した岩の上に建つ有名な「ロックバー」が世界的に有名。夕日の時間帯に海を眺めながらカクテルを飲む体験は他では味わえない唯一無二のもの。本格的なタラソテラピーを導入したスパ施設も評判が高い。隣接するリンババイ アヤナもコスパ良くおすすめ。

4. グランド ハイアット バリ (Grand Hyatt Bali) ★★★★★

📍 **目安料金**：1泊 約3万～8万円 👥 **おすすめ**：ファミリー・カップル・グループ旅行

🌟 **特徴**：敷地面積16万㎡の超大型リゾート、5つのプール、キッズクラブ、653室の客室、バリ様式の広大なガーデン

又サドゥアでも群を抜いて大きいリゾートホテル。広大な敷地に653もの客室、5つのス

イミングプール、数多くのレストランを備え、まるで一つの街のよう。子供向けのキッズクラブや設備が充実しており、ファミリー旅行に最適。モダンな客室からはガーデンやリバープールを望める。

5. ザ バレ ヌサドゥア (The Bale Nusa Dua) ★★★★★ (6つ星相当)

目安料金：1泊 約6万～15万円 **おすすめ**：カップル・ハネムーン・大人のラグジュアリー

特徴：全室プライベートプール付きヴィラ、全室ハリウッドツイン、24時間バトラーサービス、ビーチクラブへの無料送迎

「デザイナーズヴィラブームの先駆け」と言われるウルトララグジュアリーな大人のリゾート。すべての部屋がプライベートプール付きヴィラで、2人での利用でもハリウッドツインのベッドレイアウト。専属バトラーが24時間サポート。ビーチとヌサドゥアの大型モール「バリコレクション」への無料シャトルも完備。



ウブド エリア おすすめホテル TOP5

自然・癒し・芸術好き向け 溪谷ビュー&棚田に囲まれた非日常のヴィラステイ

「バリの魂」ウブドのホテルは、他のエリアとはまったく趣が異なります。溪谷、棚田、ジャングル、アユン川……バリ島最大の自然美を眼前に、ケーブルカーで溪谷を降りたり、インフィニティプールから密林の夜景を眺めたりと、ホテル滞在そのものが体験になる宿が揃っています。都会の喧騒を完全に遮断し、心のリセットをしたい旅行者に。

1. マンダパ アリッツカールトン リザーブ (Mandapa, a Ritz-Carlton Reserve) ★★★★★ (世界最高峰)

目安料金：1泊 約15万～50万円 **おすすめ**：富裕層・超ラグジュアリー旅行・ハネムーン

特徴：全室プールヴィラ、アユン川沿い絶景、専任バトラー、世界的に権威あるリザーブコレクション、ライステラス内に建設

リッツカールトンの最高峰カテゴリー「リザーブ」のひとつで、世界でも指折りのウルトララグジュアリーリゾート。プクリサン川を見渡す熱帯雨林の中に全35棟のスイートとヴィラが点在。専任バトラーが滞在中のすべてをサポートし、記念日や特別な演出にも対応。朝食の内容と眺めが別格とロコミで絶賛される。

2. フォーシーズンズ リゾート バリ アット サヤン (Four Seasons Resort Bali at Sayan) ★★★★★

📍 **目安料金**：1泊 約 10万～30万円 👥 **おすすめ**：カップル・ハネムーン・富裕層

🌟 **特徴**：アユン川渓谷の絶壁に建つ、楕円形の空中ロビー、棚田ビュー、インフィニティプール、フォーシーズンズブランドの極上サービス

ウブドのアユン渓谷の縁、絶壁の上に建つ世界屈指の絶景リゾート。空中に浮かぶように見える楕円形のロビーから棚田と川を一望できる構造が唯一無二。ペット同伴可の希少なラグジュアリーホテルでもある。ヨガや瞑想プログラムが充実しており、心身の再生を求める旅行者に特に人気。

3. ハングングガーデンズ オブ バリ (Hanging Gardens of Bali)

★★★★★

📍 **目安料金**：1泊 約 6万～15万円 👥 **おすすめ**：カップル・絶景重視・ハネムーン

🌟 **特徴**：熱帯雨林の急斜面に建つ全 38 棟のヴィラ、ケーブルカーで各施設を移動、渓谷に突き出したインフィニティプール、CNN 選出「世界最も美しいプール」

アユン川と寺院を見下ろすウブドの熱帯雨林に建てられた隠れ家リゾート。急斜面の地形を活かした造りのため、施設間の移動にケーブルカーを使うというユニークな体験ができる。CNN が「世界で最も美しいプール」に選んだインフィニティプールは、渓谷に向かって突き出した幻想的な眺めで世界中から旅行者が訪れる。

4. アマンドリ (Amandari Ubud) ★★★★★ (アマンブランド)

📍 **目安料金**：1泊 約 12万～40万円 👥 **おすすめ**：富裕層・アマンリゾートファン・超ラグジュアリー

🌟 **特徴**：伝説的なアマングループ、アユン渓谷を望む全ヴィラ、バリ古来の建築様式、ヨガ・瞑想、世界最高水準のホスピタリティ

世界最高峰のホテルグループ「アマン」のバリ島 1 号店として 1989 年に開業した伝説のリゾート。ウブドの高台に建ち、全ヴィラからアユン渓谷の絶景を望む。バリの伝統的な建築様式を忠実に再現した建物は美術品のような美しさ。一度宿泊したら必ずリピーターになると言われる、真の意味での最高峰。

5. アラヤリゾート ウブド (Alaya Resort Ubud) ★★★★★

📍 **目安料金**：1泊 約 1.5万～4万円 👥 **おすすめ**：カップル・ウブド観光拠点・コスバ重視

🌟 **特徴**：ウブド中心部の好立地、棚田ビュー、毎日無料アフタヌーンティー&フルーツ、屋外プール、ヨガ・クッキング体験

ウブド中心のハノマン通りに位置し、モンキーフォレストや王宮への徒歩アクセスが抜群な 4 つ星リゾート。棚田を見渡す開放的な空間設計と、毎日無料で提供されるアフタヌーンティー&フルーツが嬉しい。観光の拠点にしながらリゾート感も満喫したいという現実派の旅行者に最適なコストパフォーマンスの良さが魅力。

【早見表】3エリア 15ホテル 比較一覧

エリア	ホテル名	ランク	1泊目安	おすすめ対象
スミニャック	Wバリ スミニャック	★★★★★	5~12万円	カップル・ハネムーン
スミニャック	アナンタラ スミニャック	★★★★★	4~9万円	カップル・大人リゾート
スミニャック	アリラ スミニャック	★★★★★	5~13万円	大人カップル・富裕層
スミニャック	ホテル インディゴ スミニャック	★★★★★	3~7万円	カップル・女子旅
チャングー	プラタラン チャングー	★★★★★	2.5~6万円	カップル・自然派
ヌサドゥア	ザムリア	★★★★★★	7~30万円	富裕層・VIP旅行
ヌサドゥア	ザリッツカールトンバリ	★★★★★	5~15万円	カップル・ハネムーン
シンバラ	アヤナリゾート & スパバリ	★★★★★	4~12万円	カップル・ファミリー
ヌサドゥア	グランドハイアットバリ	★★★★★	3~8万円	ファミリー・グループ
ヌサドゥア	ザバレヌサドゥア	★★★★★★	6~15万円	カップル・ハネムーン
ウブド	マンダパア リッツカールトンリザーブ	★★★★★★	15~50万円	富裕層・超ラグジュアリー
ウブド	フォーシーズンズリゾートサヤン	★★★★★	10~30万円	カップル・富裕層
ウブド	ハンキングガーデンズオブバリ	★★★★★	6~15万円	絶景重視・カップル
ウブド	アマンドリウブド	★★★★★	12~40万円	富裕層・アマンファン
ウブド	アラヤリゾートウブド	★★★★	1.5~4万円	観光拠点・コスパ重視

※料金はシーズン・部屋タイプ・予約サイトにより大きく変動します。上記はあくまで目安です。必ず最新の料金を各予約サイト（Booking.com、Agoda、Expedia等）でご確認ください。